迷っていたら糸高へ！Honesty座談会第２弾

在校生が明かす真の糸高

高校生座談会

君も糸高の仲間に

中学生の皆さん、こんにちは。志望校選びの悩みに、私たち現役糸高生がお答えします。

出版委員会編

中学生の皆さんに糸魚川高校を知ってもらうため発行しているＰＲ新聞も第四号。

出版委員会の現役糸高生が校長室に集合。今号でも糸高について本音トークを展開だ。

Ｑまず皆さんが糸高を志望した理由を教えてください。糸高のどこが良かったですか。

ど「俺は電車が好きで毎日長く乗っていられるから糸高にした」

の「まじか。それで上越からここ来たの？」

ど「正直言うと毎日往復二時間は疲れる笑」

な「進学したいから」

あ「近くて通学楽だし自転車で通えるのに大学進学もできる」

の「糸高生のために押上の駅が出来て通学便利になったものね」

な「予想どおり勉強も部活も楽しく出来ている。軽音楽部の仲間も多くて毎日楽しい」

Ｑでは私たちが正直者であることを証明するため、糸高のここがもう少し良くなってくれたら嬉しいな、という点を教えてください。

あ「私たち女子からすると、やっぱり制服。私はネクタイでブレザーなら良かった」

今年はコロナ規制なく行われた「あおい祭」こと糸高体育祭。好天の下、熱戦が繰り広げられた。

な「糸高の制服は中学でもかなり不評。それで行かないって話も聞いたことがある」

な「あとは近くに遊ぶところがないよね」

の「でもそのお陰で早く帰って勉強ができるって説もあるし笑」

わ「中学校のきれいな新しいトイレと比べると古くて。冬は寒い」

な「休み時間のスマホは禁止。糸高生は真面目で大体皆守ってる。でも青春の思い出も残したいし、ゆるい他校が羨ましい時もある」

Ｑ糸高の授業についてはどう思いますか？

な「やっぱり進学校。進度速いよ～あと良い先生多いんだけどキャラ強の人多めかな笑」

の「授業は分かりやすく教えてくれるから大丈夫だと思う」

Ｑ中学生の皆さんに最後に伝えたいことは？

ど「いろんな人がいるけど皆親切でいい人」

あ「進学したい人はおすすめ。熱心な先生が多いし、手厚く指導してもらえるよ」

の「今は自習室の翠葵（みずき）も出来て、コーディネーターさんが教えてくれる。勉強しやすい環境だよね」

な「生徒会が制服変更の話を進めている。コロナ後の行事や部活も頑張ろうって皆一生懸命。いろいろ大変だけど注目されているし、糸高をアピールするチャンスだとも思う」

あ「糸魚川って何もないと言うけど糸高の存在をアピールポイントにできたらと思うよ」

あおい祭副団長・団長編

応援団幹部編

高校の魅力の一つは学校行事。本校の体育祭あおい祭は青団の総合優勝で六月七日に終了したが、青赤黄の団長副団長九人に今の思いを語ってもらった。

や「青団は結果、優勝できて良かったけれど全員が楽しめた体育祭で終われたのが最高」

き「競技もダンスも応援のかけ声とか、皆がひとつになって楽しめたのが一番だよね」

か「正直前日までは団をまとめるのが大変と思った。でも当日は全員の気持ちが一つに。いつもと違う皆の姿が見れたのも良かった」

ま「普段から皆仲良しだけどあおい祭で一層絆と友情が深まった。一年生もこれで出身中学を越え仲良しに。」

あ「赤団は賞を取れなかった。でも皆一生懸命応援して競技して本当に良い団と思った。○○長とかの経験はなかったけど、皆がついてきてくれるようになり自分も成長できた。」

う「準備から応援団だけでなく皆が協力し良いものが出来た。この過程も楽しくやれた。」

ひ「準備期間が無茶苦茶短くて笑。去年までの先輩の偉大さが分かった。焦ったけど楽しかった。自分もこれを通し他学年の人たちとつながりを深められ、本当にコミュ力が向上したと思っている。」

お「自分は今までリーダー経験なくて幹部ばかり目立つのはどうかと思ってた。黄団は優勝できず残念だったけど、部活動や勉強以外に伝統ある行事で競い合ったり絆を深めたりできる機会があるのは素晴らしいと思う。」

さ「糸高は団の垣根を越えて準備から助け合い、発表も互いにハイタッチとかして仲良くて。でも勝利に向かって集中する部分は凄くて、本当に糸高生はいいなと自分でも思う笑。この短い期間に応援もパネルも作り込んで他校はどうだろう。いやすみません他校よく知らないです笑」

赤団・青木雛花　上田楓真　山﨑麻耶
蒼団・山本　大　加藤小夏　東城希美
黄団・大町　蒼　坂井真蔵　廣瀬麻緒

部長激白

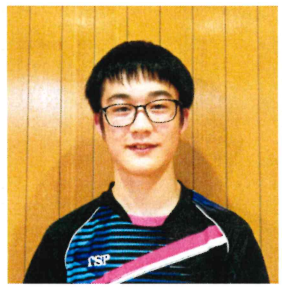
糸高で部活動しよう

十四部を代表して三部長語る

野球部部長　倉又　大昊

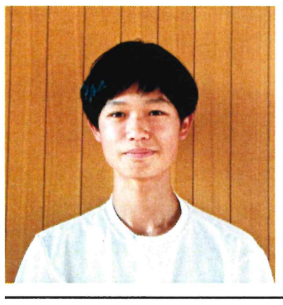
大人数の野球部を率いるのは小学二年からの大々野球好き、三年の倉又大昊部長だ。

「野球部は部員一丸となって甲子園出場を目指し、一人一人が糸高を代表している誇りを胸に活動しています。甲子園監督である部長の深井先生や監督の佐藤先生も熱心に指導してくださり、保護者や地域の皆様の支援にも日々感謝しています。糸高野球部は後輩の皆さんにも心から勧められる部活です！」



卓球部部長　武藤　燿巳

新部長は二年の武藤燿巳君。卓球はお姉さんがやっていたので始めたそうだ。「卓球部は中学までの経験者が多いので仲間同士で教え合っています。もちろん初心者もいますし大歓迎です。地域の方々にも助けてもらって部員全員仲良くやっています。中学生の皆さん、糸高に来て一緒に卓球やりましょう。」



サッカー部長　安田　匠

サッカー部の新部長は二年生の安田匠君。小学校からサッカー大好き少年だった安田君だが、部活やるなら近くでと迷わず糸高へ。

「部員十一人ですが白嶺の六人と合同で練習しています。もちろん糸高も白嶺も分け隔てなく一生懸命練習に取り組む仲間同士です。中学生の皆さん糸高に是非来てください。」

ＰＲ新聞発行班／久保田永愛／中村日菜／朝日涼菜／土肥倭士／青木雛花／渡辺優作／伊藤寧希／池田深青／渡辺夏／池田琉華／伊藤わかな